

平成26年度 学術図書 計画調書

〒 ー

1 審査希望分野(番号)	()
--------------	-----

2 応募者自宅住所
(団体の場合は団体所在地)
 (生年月日:明・大・昭・平 年 月 日生)

<1-2は、広領域応募の場合のみ記入>

1-2 審査希望分野(番号)	()	系	系
	()		系
	()		系

3 応募者名
ふりがな
(団体の代表者の場合は、団体名、代表者の職名・氏名) 印

3-2 研究者番号()

4 所属機関・部局・職名

5 連絡・照会先 電話(ー ー 内線)
 FAX(ー ー)
 e-mail()

6 刊行物の名称

7 著者・著作権者全員の氏名・所属機関・部局・職名(応募者を含む)
(著者と著作権者が異なる場合は、著者と著作権者の区分をつけて記入してください。)

(全員で 人)

8 編者全員の氏名・所属機関・部局・職名(応募者を含む)

(全員で 人)

<刊行経費等について>

9 和・欧・その他の別 (○で囲んでください)	10 判 型	11 ページ数	12 発行部数		
			市 販 用	その他(30部まで)	計(C)
和・欧・その他	判	頁	部	部	部
13 直接出版費(税込) (A)	14 定 価(税込) (B)	15 卸売価格(税込) (卸売価格≥1部当たりの原価)	16 1部当たりの原価 (A) / (C)		
円	円	円	円		
17 応募上限額(=直接出版費(A) - {定価(B) × 0.7 × 0.5 × (発行部数(C) × 0.6)})					18 刊行経費の補助要求額
A - { B × 0.7 × 0.5 × (C × 0.6) } = 円					千円
19 出版者等への原稿組入日 (当該年度の4月1日以降 6月30日まで(※))	20 発行予定年月日 (当該年度の2月末日まで)	21 出版社等名			
平成 年 月 日	平成 年 月 日				

(※)1年度間で、翻訳・校閲の上、刊行する場合を除く。

*この欄は記入しないでください。

*受付番号

※応募者が所属する研究機関が記入する事項	研究機関名称	
	機関番号	整理番号

<翻訳・校閲経費等について> ※翻訳・校閲経費を必要とする場合のみ記入してください。

22 翻訳対象 和文図書 ・論文名			著者・ 著作権者	(全員で 人)		
	図書・論文頁数	頁	編者	(全員で 人)		
23 和文400字 詰原稿用紙 換算枚数	24 翻訳後の 原稿予定枚数 (200ワード詰)	25 校閲原稿 予定枚数 (200ワード詰)	翻訳・校閲経費			29 翻訳・校閲経費の 補助要求額
			26 翻訳経費	27 校閲経費	28 計(26+27)	
枚	枚	枚	円	円	円	千円
30 翻訳・校閲期間開始日 (当該年度の4月1日以降 6月30日まで)		31 翻訳・校閲期間完了日 (当該年度の2月末日まで)		32 刊行経費の応募年度 (右のいずれかを ○で囲む)		平成26年度
平成 年 月 日		平成 年 月 日				平成27年度

33 翻訳者・校閲者について(翻訳・校閲経費を必要とする場合のみ記入してください。)			
	氏名・職歴・研究歴	主要著書・論文	主要業績
翻訳者			
校閲者			

<事業の目的・概要>

34 著者(編者)の主要著書・論文 (人数が多いため、枠内に書ききれない場合は、代表して何名かの著者について記入してください。)
35 著者(編者)の研究歴 (人数が多いため、枠内に書ききれない場合は、代表して何名かの著者について記入してください。)

36 刊行物の内容(概要)

37 目次(項目を列挙してください。)

38 刊行の目的及び意義

39 本刊行物を当該年度(平成26年度又は平成27年度)に刊行する意義

40 本刊行物が学術の国際交流に対して果たす役割

41 科研費を必要とする理由

42 本年度における複数応募の有無(有の場合はその理由)	複数応募	有	・	無	(いずれかに○)
(複数応募を行っている場合、その理由)					